

平成27年度事業報告書

1、 総括

「アートを通して障がい者の自立を目指す活動」から

「アートを通して障がい者の才能を生かす活動」へ転じてきました。

昨年度の最大の成果は、オランダ王国大使館とエキスポを共催で来たことです。オランダ王国大使館の文化報道担当官バス・ヴァルクス氏の土江理事長への恩返しがきっかけとなりました。こうした世界を対象とすることができたのも、会員の皆さまの絶え間ないご支援あってのことと深く感謝いたします。

【組織の状況】

(1)平成27年度末会員数

正会員 78 賛助会員 36 計 114

(2)理事数・理事会開催数

理事 7人 監事 2人 開催数 3回

2、 事業実施の成果

A) B型就労継続支援“わんぱく大使館”事業

NO,2

①利用者数：22名 定員20名に対し、数を超える利用者となっている。しかし勤務は体調もあり不安定、さらなる利用者が必要
現在3名の利用希望者が待機している。

B) 美術展の開催：計6回 動員数約1200名 【内訳】

4月「ひなめぐり」(出雲市)、8月「吾輩はネコ展」(出雲ガスショールーム) 9月「平田福祉フェス」(平田文化館)、9月「松江城展」
一畑百貨店 10月「第5回チャレンジドアートエキスポ」(出雲市)
11月「出雲市中学校校長会土江理事長講演&アート展、3月「ウッドアート展」(出雲松井銘木)

③関連商品の開発・販売： ○ウッドエッグによる作品制作、
○ラルカンシエルのジャム提供による各種販売商品の開発・いづも
だいこく、番内ジャムの販売

C)相談支援事業認可される：障がい者のケアで必須とされる相談支援事業、坂根サービス管理責任者の推奨あり、その努力の結果認可された。
次年度本格的な始動へ

D)第5回チャレンジドアートエキスポ無事終了、計804名参加

○ギャラリー496名 ○ コンサート215名

E)わんぱく学園事業

出雲市からの受託事業。年間40回、延べ 310人の
障がい児（者）が参加した。

Ⅲ 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名：障がい者の感性をいかした音楽・芸術創造事業

事業内容：CD の制作・販売

実施日時： 平成27年10月

実施場所： ビッグハート出雲

従事者人数： 10人

受益対象者の範囲・人数：70枚

支出額：10万円

○事業内容：障がい者の自立を支援するコンサート・

ゆめのつばさコンサートを開催した。

実施日時：平成27年10月 実施場所：ビッグハート出雲

従事者人数：15人

受益対象者の範囲・人数：市民215人

○その他下記の事業は実施していません。

- 1、障がい者の情報 共有、相談、県内の障がい者グループとの情報交換や相談
の充実
- 2、ネットワークを図り、県内アーティストに関する事業を含めた自立支援ネット
ワーク を構築する。
- 3、共生の町づくりの普及啓発事業：障がい者をはじめとする全世代が交流する
「音楽サロン」や研修会を開催する。
- 4、イベント各種のチケット販売に関する事業
- 5、県内アーティストのコンサート企画斡旋に関する事業